

**<趣旨>**

グローバル化の進展により、人・モノ・カネ・情報の移動が加速され、社会、経済、文化など様々な分野で国境を越えた相互依存関係が高まっています。

こうした中、今後、自治体が持続的な発展を続けていくためには、グローバル化が地域にもたらす様々な課題を解決しながら、成長著しいアジアなど海外の活力を取り込んでいく施策を積極的かつ効率的に展開していくことが重要であるといえます。

そこで今号では、今、自治体はどんな戦略を描き、展開していけばよいかを探ろうと、この特集テーマを設定しました。

**○海外に目を向けた地域産業の振興**

アジアを中心に拡大する海外需要を求めて、日本企業の海外展開が活発化しています。また、海外におけるアニメや日本の食文化など「クール・ジャパン」の人気に着目した観光招致やクリエイティブ産業の振興も関心が高まっています。こうした産業振興による地域経済の活性化、ひいては魅力ある地域づくりをしていくために、自治体としてどのような取組が求められるのでしょうか。

**○多文化共生**

外国人住民と日本人住民が互いの文化的な違いを認め合い、地域社会の一員としてともに暮らしていけるようにするため、自治体としてどのような取組が求められるのでしょうか。

**○国際交流**

海外の自治体と交流し、ともに恩恵を受ける関係を築いていくために、自治体の施策として今後どのように国際交流を進めていくべきでしょうか。

**○その他**

海外の観光客をひきつける取組など、その他幅広い視点から、グローバル化時代における自治体経営にどのような取組が求められているのでしょうか。